

経営者、後継者
次世代リーダー
対象

経営者、後継者向け マンツーマン モチベーションファクター プログラム ご案内

Zoomによる
双方向
実践演習

20年来、さまざまな企業の各層の参加者にご参加いただき、動作と話法の発揮力、瞬発力を高めるための能力開発プログラムを実施してきました。環境変化が加速する今日、次のような相談が、特に経営者の方々から増えています。

- ・ 組織全体のモチベーションレベルが低下している
- ・ 人員不足、能力の合致度が低下し、適材適所の確度が高まらない
- ・ 計画変更を余儀なくされ、計画の浸透度、実現度が高まらない
- ・ 多人数の聞き手の関心度、集中度を上げられない
- ・ 説明しても理解度が上がらず、対話をしてははずまず、建設的な議論ができない
- ・ トップダウンは効果が低下し、ボトムアップも駆使しづらい
- ・ 1 on 1を実施しても効果が高まらず、形骸化している
- ・ 会議を実施しても、時間切れになったり、見せ掛けの合意にとどまり、一定時間内に合意形成できない

職位が上がり、担う組織の規模が大きくなり、メンバーの多様性が高まる中、これらのスキル発揮の難易度が上がっているといえます。にもかかわらず「スキル発揮の実践力を高める訓練機会が限られている」という声が聞こえてきます。

当社では、理屈や理論の解説を行わず、動作と話法の発揮演習と問答により、スキル発揮力を高める能力開発プログラムを実施してきました。人それぞれで異なるモチベーションファクター（意欲を高める要素）を見極め、組み込んでスキル発揮することにより、発揮効果をさらに高めるプログラムです。対面はもとより、Zoom実施の場合でも、カメラとマイクを常時オンにして、双方向演習を実施しています。

1組上限20人で実施していますが、特に経営者、後継者の方々からマンツーマンで演習したいというご要望に接することが多くなりましたので、このたびマンツーマンで実施するプログラムをご案内させていただきます。これまで、自動車メーカー役員、経営管理職、自動車販売会社オーナー、後継者、製薬企業次世代リーダーなどの方々とマンツーマンで実施し、「個別課題に合わせて、その場でスキル発揮できるようになり、その日から活用できる」と評価いただいているこのプログラムへのご参加を、ご検討いただければ幸いです。

番号	演習プログラム (各2時間)	主な演習内容	書籍 の章
1	モチベーションファクター (選択必須)	メンバーのモチベーションファクターを見極め、それを組み込んだ対話により、モチベーションレベルを高め、組織の巻き込みを加速できるようになります	1章 2章
2	適材適所実現度向上	メンバーのモチベーションファクターを組み込んだ担当配置により、適材適所の確度を上げることができるようになります	2章 3章
3	計画実現度向上	計画・仮説・要件アプローチとシナジーマトリックスにより、実現度の高い計画策定、計画修正ができるようになります	4章
4	プレゼンテーション表現	アイコンタクトの時間と方向をコントロールし、理解を促す間、期待を促す間を活用し、聞き手を引き付けることができるようになります	5章
5	プレゼンテーション構成	セットアップ会話、マップ話法、アンカリング話法の構成を駆使して、聞き手の関心度、集中度を高めることができるようになります	5章
6	説明構成話法	相手が好む7つの説明構成話法を発揮できるようにより、聞き手の理解度、納得度を高めることができるようになります	6章
7	返答構成話法	相手が好む7つの返答構成話法により、双方向の対話をはずませ、思考と議論を展開することができるようになります	6章
8	ボトムアップリーダーシップ	巻き込み型リーダーシップの5質問を駆使できるようになり、トップダウンとボトムアップの使い分けができるようになります	7章
9	1 on 1 ファシリテーション	1 on 1の基本プロセスと基本話法を繰り出すことができ、メンバーの意欲と能動性を高め、異論や懸念を解消できるようになります	7章 8章
10	会議ファシリテーション	一定時間内に合意形成するための、4質問によるファシリテーション手法を発揮し、合意確度を向上でき、合意時間を短縮できるようになります	8章

■演習プログラムを2プログラム以上選択いただきます。そのうち「モチベーションファクター」は選択必須です

■演習プログラムの番号2番から10番までのプログラムのうち、1プログラム以上選択いただくこととなります

経営者、後継者
次世代リーダー
対象

経営者、後継者向け マンツーマン モチベーションファクター プログラム 申込方法等

Zoomによる
双方向
実践演習

- マンツーマンで実施する事前プログラム、演習プログラム、事後プログラム、測定プログラムにより、段階的に、着実に経営課題解決実践力を高めることができます
- その上で、オープンセミナーに参加し、多様な企業、職位の方々と双方向演習を実施することで、スキルの実践発揮力に磨きをかけることができます

全体の構成	実施内容	実現できること
事前プログラム	・ 演習内容と演習方法を、忠実に再現した書籍「人を動かすモチベーションファクター実践手法」を読み、感想と質問をメール送付、メールフィードバックを受けます。書籍は事前にお送りします	・ 理解を深めるのみならず、疑問を解消した上で、演習参加します
演習プログラム (1プログラム2時間)	・ 理屈や理論の解説は行わず、動作と話法の発揮力を高める演習と問答を行います。個別の課題に応じたマンツーマン双方向演習となります（複数の演習プログラムを2～4週の間隔で実施します）	・ 個別課題を解決するためのスキルを発揮できるレベルに到達します
事後プログラム	・ 演習スキルを実践活用した状況と質問をメール送付、メールフィードバックを受けます（演習プログラムと事後プログラムを、演習プログラムの回数分、繰り返します）	・ 実践の加速、スキルの定着、組織への浸透をサポートします
測定プログラム	・ プログラム別、ならびに、能力領域（スキル、成長性、能動性、迅速性、正確性、理解力、実行力）別に、演習時に発揮されたレベル数値とグラフを提供、個別フィードバックミーティングを実施します	・ 能力発揮レベルを、印象ではなく、数値で捉え、さらに向上させることができます
オープンセミナー	・ さまざま業種、企業、職位、地域から参加するモチベーションファクター・オープンセミナーに参加し、多様なメンバーとの間で、スキル発揮できます	・ いわゆる他流試合の場で、スキル発揮力に、さらに磨きをかけることができます

- **実施日時**
- ・ ご参加者と個別に調整して実施日を決定させていただきます
- ・ 所要時間は、演習プログラム1プログラムにつき、2時間です。演習プログラム2プログラム以上での実施です
- **対象**
- ・ 経営者、後継者、次世代リーダーの方。カメラとマイクを常時オンして実施するZoom双方向演習に参加できる方
- **参加費**
- ・ 1人につき、演習プログラム1プログラムにあたり、55,000円。演習プログラム2プログラム以上で実施します
- ・ 教材費、書籍代、事前・事後メールフィードバック、演習成果数値測定結果、同フィードバックミーティング、消費税を含みます。先着順で受け付けさせていただきます
- ・ 本プログラムにご参加いただくことにより、本プログラムとは別に年に数回開催するモチベーションファクター・オープンセミナー（通常参加費1人44,000円）に、参加費無用の招待をさせていただきます
- **申込先** yamaguchi@motivation-factor.com
- ・ 氏名、会社、所属、職位、メールアドレスをご記入の上、メールでお申し込み下さい。先着順の受付です
- ・ お申し込み後に実施日時の調整のご連絡をさせていただきます。実施日時確定後に振込案内を、実施日の1週間ほど前迄にZoomリンク先と演習シートを、送付させていただきます
- **演習プログラムの際にご用意いただくもの**
- ・ 演習シート。スマートフォン（自撮りロープレ演習で使用します）

トレーナー

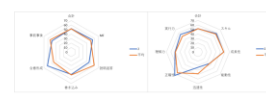
モチベーションファクター株式会社 代表取締役 山口 博

国内外金融・IT・製造企業の人材開発部長、人事部長、PwC/KPMGコンサルティング各ディレクターを経て現職。横浜国立大学大学院非常勤講師「グローバルスタンダードの次世代ビジネススキル」講座担当。

慶應義塾大学法学部卒業。日本ナレッジマネジメント学会会員

電話： 080-5040-6090
メール：yamaguchi@motivataion-factor.com
HP：<https://motivation-factor.com/>

演習成果数値測定結果



事前プログラム用書籍

意欲を高める要素を根拠にしたリーダーシップ

人を動かすモチベーションファクター実践手法

リーダーの悩みを即座に解決する（意欲を高める要素）を根拠とした、動作と話法の発揮手法16のステップ

著者 山口博

発行所 藤文社